

レトロフィット機採用で安全性向上と工数削減を実現



調整池掘削で初導入！ ICT建機で丁張削減に期待

■ ■ 現場詳細 ■ ■

千葉県 流山市

流山区画整備工事2号調整池築造(その1)

調整池築造のための掘削工事

【施工土量】切土 11,000m³

【稼働建機】PC200 レトロフィット機×2

■ ■ 導入経緯 ■ ■

幸和建设興業(株)

現場代理人 早野勝さん

数年前から、ICT活用工事が主流になってきているという話は耳に入ってきており、挑戦してみたい気持ちはあったものの、なかなか実現できずにいました。今回は元請けとして受注できたため、折角ならばICT施工を行おうと思い実現に至りました。今回の現場は調整池の築造のために11,000m³の掘削を行う現場であり、逐一丁張りを立てて施工しようとするとう工数がかかってしまうため、ICT建機の丁張りを大幅に削減できる点が非常に魅力的だったため、導入を決めました。



現場代理人 早野勝さん

千葉県 幸和建设興業(株) 様

1976年の創業以来、

信頼と安心をより多くのお客様にご提供できる

企業を目指し邁進してまいりました。

これからも土木・環境対策工事で地域に貢献し

続けます。

掲載月:2021年12月

ICT建機導入で施工効率と 安全性の向上を実感

■ ■ 導入効果 ■ ■

幸和建设興業(株)

現場代理人 早野勝さん

従来の施工方法では丁張りを設置する際、測量などの事前準備も必要になりますが、ICT建機の導入により丁張りを大幅に削減できたことで、時間も人員も予想以上に削減できました。実際の施工にあたっては、設計面がキャビン内のタブレットに表示されるため、オペレータや手元作業員への細かい指示が少なく済み、効率よく作業を進められました。従来機と比較すると倍近いスピードで施工することができた点に大変満足しています。安全面についてもオペレータだけの作業が可能になったので、手元作業員の接触事故のリスクを無くし、安全な施工を実現できました。また、レトロフィット機のペイロード機能によるダンプの土量管理についてもCSVにて出力されるため、非常に便利でした。紙媒体で成果品を提出できるため、写真での管理が必要なくなり、発注者からも好評でした。

